



東っ子だより

夢にチャレンジ東っ子

自ら学び、心豊かに、たくましく生き抜く東っ子の育成

令和6年度 三根東小学校
学校だより 第15号

令和7年2月21日

文責 校長 原 徹也

いのちについて考える日

今から75年前、昭和25年2月13日午前8時10分頃、筑後川の渡し船が強風にあおられ転覆し、本校の子供たち6名の尊い命が失われるという大惨事が起きました。毎年この事故のことを語り継ぎ、亡くなった方々のご冥福をお祈りするとともに、子供たちに命の大切さについて考えさせる取り組みを行っています。

集会では、読み語りファンタジーの方々が作られた紙芝居で、事故の様子を子供たちに伝えてもらいました。その後、弟（福田紀男さん、当時小学校3年生）をなくされた古賀絹子様に、事故当時の様子や命の大切さについて話をしていただきました。童謡、唱歌を歌う会の方々と全校児童で「花供養の歌」を歌い、黙とうを捧げました。



1年

6人のこどもがなくなっかなしいです。子どもたちのおかげではしがつくられて、いまぼくたちはいきているとおもいました。

1年

わたしとおなじ1年生が、つめたい川におちてかわいそうだなとおもいました。いきいてたらたのしいこともたくさんできるのに、とてもかわいそうです。いのちをたいせつにしてみんなといっしょにいきいていきたいです。

2年

じこがおきなかったら、はしはできていなかったんだなあと思いました。そして、ぼくはいのちをたいせつにしようと思いました。

3年

私はてんぷく事故で6人のかたがなくなってしまったのをとても悲しく思っています。てんけんじばしの話を聞いて、橋をわたる時にはじこがあったことを思い出したいです。私も事故や事件に気を付けたいです。

4年

いのちについて考える日で、命があるから体を動かしたり、話をしたりすることができるということを改めて実感しました。命がなければ何もすることはできないので、自分の命も周りの人の命も大事に大切にします。自分が死んでしまったら、お父さんもお母さんも兄弟もみんな悲しんでしまうので、命をずっと大切にしたいです。

5年

いのちについて考える日の学習で、家族が亡くなったらどれだけ悲しいかや、命は1つしかないことを改めて知りました。読み語りファンタジーさんのかみしばいで、どれだけ川が冷たかったかや、家族が亡くなった悲しさ、六じぞうについても知ることができました。私は今日からもっともっと命を大切に生きていきたいと思っています。

6年

いのちについて考える集会では、紙芝居や古賀さんの話をきいて、命は本当に1つしかない、大切にしないといけないとすごく思いました。古賀さんの話を聞いて、弟をなくされずぐくつらく悲しかったことが伝わってきました。これからも自分の命や友達、家族の命を大切にしたいと思いました。

なわとび大会

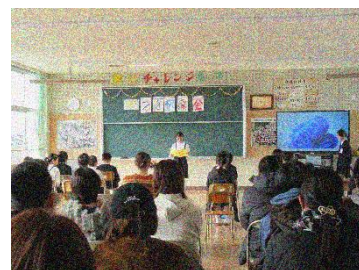
1月31日（金）、本校体育館で低・中・高学年ごとに「なわとび大会」を行いました。この日に向けて2学期後半より、休み時間や体育の時間に練習してきました。最初はうまく跳べなかった子どもたちも、練習を重ねるごとに上達していきました。上手くタイミングをつかめない子に友達がアドバイスをしたり、学年によっては、クラス全員で、どうしたらたくさん跳べるようになるかを話し合ったりしながら練習を行うことで、どんどん上手になっていきました。大会当日は各学年とも、最初は個人競技で、一人一人の到達度ごとに挑戦する技を自分で選び、決められた時間で何回跳べたかを記録しました。個人競技のあとは全員で大縄跳びです。決められた時間内に何回跳べるかに挑戦しました。縄を回す人もスピードや回し方を工夫したり、跳ぶ人たちも大きな声を出し合ったりしながら、全員で協力して頑張っていました。

どの学年部もたくさんの保護者の方に参観していただきました。お忙しい中、また寒い中に参観、応援をいただき、本当にありがとうございました。



10才を祝う会

1月31日、なわとび大会と同じ日に、4年生の「10才を祝う会」を開催しました。以前は1/2成人式として行っていましたが、民法改正に伴い、成人年齢が18歳に引き下げられたため、式の名称を変更して行っています。一人一人の児童が、これまでの思い出や、家族への感謝の気持ち、将来の夢などを作文にして発表しました。そして、ご家族に感謝の気持ちを込めて歌を歌いました。最後に、ご家族に感謝の手紙を渡しました。普段はなかなか言えない気持ちをご家族に伝える素晴らしい会でした。



ようこそ先輩

1月31日、なわとび大会と同じ日に三根中学校の生徒会役員4人（鶴田さん、大川さん、小池さん、副島さん）が6年生の教室で中学校の説明をしてくださいました。電子黒板を使い、写真などもたくさん見せながら説明してくれましたので、6年生も中学校での生活が実感できたようです。

説明では、教科ごとに違う先生が授業を行うことや、どんな部活動があるのか、生徒会ではどんなことを行っているのか、体育大会や修学旅行などの学校行事などを説明してくれました。

説明が終わると6年生からの質問の時間でした。6年生からは、たくさんの質問がありました。特に多かったのが部活動についての質問でした。また、学習についての質問では、入学してすぐに小学校で学習した内容のテストがあるので、春休みにはしっかり復習をしておくようにとのアドバイスをもらっていました。中学校への大きな期待と少しの不安がある6年生にとって、直接先輩から話を聞くことのできる時間は、とても貴重なものだったようです。



【3月の主な行事】

3日（月）	5時間授業 ～7日	21日（金）	給食最終日
5日（水）	生活集会	24日（月）	修了式 11:30 下校
7日（金）	安全点検	25日（火）	学年末・春季休業 ～4/6
12日（水）	卒業式総練習		
14日（金）	卒業証書授与式 児童下校 11:30（4～6年）		
20日（木）	祝 春分の日		